

課題（台風編）

天気図用紙に等圧線を描き加えて天気図として完成させたうえで、以下の問いに答えなさい。

（１）自分が作成した天気図（20 日 18 時）に描かれている、台風 15 号の中心の位置と中心気圧を解答欄に描き写しなさい（移動方向、等圧線は写さなくてよい）。次に、台風 15 号の 14～19 日 18 時の位置と中心気圧を同じように描き写して経路を示しなさい。また、現在（20 日 18 時）の暴風域と強風域、24 時間後（21 日 18 時）の予報円と暴風警戒域を描き入れなさい（12 時間後の予報円は描かなくてよい）。そのうえで、台風の移動や強さの変化について、図を見てわかることを書きなさい。

（２）自分が作成した天気図をみて、台風のまわりの風向・風力の分布について、わかることを書きなさい。

（３）自分が作成した天気図をみて、台風のまわりの降水の分布や雲画像について、わかることを書きなさい。

（４）専門天気図（地上天気図）での台風の中心と前線の位置を、専門天気図（850hPa 気温・風、700hPa 鉛直流解析図）に描き写しなさい。そのうえで、台風や前線の周辺における気温の分布について、わかることを書きなさい。

（５）台風 15 号は熊谷の近くを通過した。熊谷における、21 日 6 時から 22 日 6 時までの 24 時間の気圧、平均風速、最大瞬間風速、天気、風向・風力の時間変化をグラフに示しなさい。

- ✓ 気圧、平均風速、最大瞬間風速は毎時の値を折れ線グラフで表す（気圧の目盛りは左側の縦軸に、風速の目盛りは右側の縦軸に適切に設定する）。凡例も適宜示すこと。
- ✓ 天気と風向・風力は天気記号と矢羽根を用いて 3 時間ごとに横軸の下に表示する。

（６）課題（５）で作成したグラフにおいて台風が熊谷に最も接近したのは何時頃と考えられるか。また、この前後において気圧、天気、風向・風力はどのように変化したか、考察しなさい。